

地元産業界等との連携の実施状況（令和4年12月現在）

地元産業界等との地域の課題解決に向けた連携事業の実施、公表

1. 連携している地元産業界等の組織名称
社会福祉法人千歳市社会福祉協議会
2. 当該連携事業における地域の課題、その課題解決に向けて設定した目標
地域住民の「福祉教育」及び「健康増進・障がい予防」を課題とし、課題解決に向けた「児童・生徒のボランティア体験学習（福祉の授業）：車いす乗車・介助体験」の講義及び「健康増進教室（測定会）」を開催する。
また、社会福祉法人千歳市社会福祉協議会と本学は、以下の目的を達成するため、包括的連携に関する協定を締結している。
 - ・市民の健康増進活動と地域福祉の向上等に関すること
 - ・介護関係人材教育の質的向上に関すること
 - ・地域の健康増進リーダーの育成に関すること
 - ・共同研究に関すること
3. 上記2の課題の解決に向けて実施する取組みの内容
 - ・地域住民の「福祉教育」の課題解決に向け、令和4年度「児童・生徒のボランティア体験学習（福祉の授業）：車いす乗車・介助体験」の講義を実施した。
 - ・地域住民の「健康増進・障がい予防」の課題解決に向け「健康増進教室（測定会）」を開催した。なお、連携推進会議では、令和5年5月頃までに成果について評価し、次年度の課題・目標を検討する。

地元産業界等と連携した実践的PBLを含む授業科目等の開講の実施、公表

○科目名：「社会貢献の方法と実践」（1年・前期・1単位）

1. 連携している地元産業界等の組織名称
特定非営利活動法人まるっとS
2. 当該授業等を実施する学部・学科
健康科学部リハビリテーション学科

3. 当該授業等を開講する目的

地域の課題解決のため、社会貢献活動の意義と実践を学ぶ

4. 当該授業等の具体的な内容

高齢化社会における様々な課題に対し、「地域連携」や「社会貢献活動」の実
際を学び、課題解決に向けて自身が果たせる役割を身につける。